

西中の風

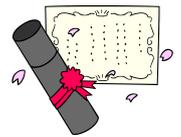
伊丹市立西中学校長

～ 継続と徹底～

垣内 修

第74回 卒業証書授与式を挙りました②

第14号に続き、卒業式での送辞（卒業生を送る言葉）を紹介したいと思います。これは在校生代表として、生徒会長が出席し、卒業生に送った言葉です。その読み上げる姿と素晴らしい内容に涙を流す人もいました。



卒業生を送る言葉

冬の寒さも次第に和らぎ、日差しの中に春の訪れを感じる季節となりました。三年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。在校生一同、心よりお祝い申し上げます。

思い出を振り返ると、先輩方はいつも私達の背中を押してくれる大きな存在でした。

私達が初めて先輩方と出会ったのは、不安でいっぱいだった一年生の春でした。慣れないこと、分からないことばかりの私達に優しく声をかけてくださいました。その温かい言葉と大きな背中をととても頼もしく思ったことを覚えています。この二年間は先輩方の背中を追いかけながら、たくさんのお話を学んだ大切な時間でした。

兄弟学級での八の字飛びでは、率先してチームをまとめる姿が印象に残っています。練習、本番ともに学年の垣根を越え励まし合いながら取り組むことが出来ました。それは、失敗してしまっても「大丈夫！大丈夫！」や「ドンマイ！」という声かけを誰よりも大きな声でしてくださっていたからです。その声でチームの士気が上がり気持ちが高まりました。貼り絵の制作では、後輩である私達への気遣いを感じました。優しく丁寧に教えてくださり、制作に集中することができました。先輩方が居たから出来たことがたくさんあります。先輩方は私の目標であり、憧れの存在です。

部活動では、先輩の存在をより間近で感じる事が出来ました。後輩との関わり方や、リーダーシップをとって物事を進めていく姿を見て、私もそうありたいと強く思いました。先輩方と日々、練習を重ねて、ぶつかり合いながらも部員全員で作上げた舞台は、何事にも替えがたい体験です。常に舞台を良いものにしていくという意識や言葉が、部活に取り組む自分を見直すきっかけになりました。本番、緊張しているときには、舞台に立つ先輩と目を合わせると安心し、自信を持つことが出来ました。

先輩の最後の舞台となった文化祭の練習では、いつもと違う空気が流れていました。受験も迫り、忙しい中でも楽しみながら練習をする先輩に引っ張っていただきました。本番前にはかかさず「頑張ろう」と声を掛けてくださり、いつでも優しく接していただきました。文化祭の舞台を終えると今までとはまた違



う達成感があり、ともに舞台に立てたことを嬉しく思います。部員一丸となり、一つの作品、一つの舞台を成功へと導いてくださった先輩方。後輩を持った今の私が目指すべき姿です。

専門委員会の活動では、積極的に話し合いを進める先輩方を見て、活発な話し合いの方法を学びました。今までの経験から考え出された案は、驚くこともあり、とても勉強になりました。そのアイデアや工夫の仕

方は、今の委員会や生徒会活動に生かせることばかりです。何をしたらいいかわからず、困っていた時に、一つひとつ丁寧に教えてくださった優しさや、進行がうまくいかなかったときに掛けてくださった励ましの言葉が、本部役員として委員会にのぞむ自分を後押ししてくれました。人の前に立ち、課題に対して真摯に向き合う先輩は、とてもカッコよく私のお手本となっています。

体育大会では、女子の躍動感あるダンスが印象に残っています。全力で楽しんでいる笑顔は見ているこちらにも幸せになりました。会場の空気を明るくした演技から、たくさんの勇気をもらいました。男子の演技は力強く、「勢い」そのものを感じました。迫力があり、ただただカッコよかったです。競技では全力で取り組み練習の成果を存分に発揮する先輩方に圧倒されました。先輩方が率先して体育大会を盛り上げ温かい拍手などで雰囲気を更に良いものに変えていただきました。私達の演技も、先輩方がいなければ決してすることの出来なかったものです。演技や競技だけでなく、大会の運営でも先頭に立つ姿からは、自分の役割を理解し、責任を持って行動することの大切さを学びました。

文化祭の合唱は、練習からクラスで団結し、本気で取り組む熱意を肌で感じました。本番の歌声からは仲間と協力し一つのものを完成させていく素晴らしさを感じ、私達も先輩に追いつけるようにもっと良い合唱をしていきたいと感じました。

行事や普段の生活面を通して、先輩のようになりたいと強く思うと同時に、一年の差はこんなに大きいものなのかと痛感しました。次は私達の番なのに、明日から目標とするその背中にはもうありません。

先輩方のようにうまく出来るか不安ですが、引き継ぎ式で全校合唱した最初で最後の校歌が、先輩方が西中学校にいた証でもあり、私達の「道しるべ」として今も心に響いています。私達は先輩方が受け継いできた西中学校の良き伝統を守り、少しでも先輩に追いつき成長していけるよう、精一杯努力していきます。

今日、先輩方はこの西中学校を去り、それぞれ新しい世界へ羽ばたいていけます。中学校三年間で培ってきた経験やたくさんの思い出、仲間との絆が、これからの支えとなり、さらなる飛躍に繋がることを心からお祈り申し上げ、贈る言葉とさせていただきます。